

知って当たり前

介護ガイド帳



上原喜光

桜の花が咲く頃の話で 印象に残っています。私
す。今から数年前、母の からへ来年また来よう
認知症が進み、夜間せんね」と誘いかけたらうな
妄(意識混濁)で包丁を ずいていました。

振り回し、徘徊もひどく 残念ながら、母はその
なっていた頃で
す。

その母の車椅
子を押し散歩

介護タクシーなら お花見の負担も減

に出かけたときです。満 年の秋に亡くなるのです
開の桜を見上げながら、 が、花見の後しばらく穏
母がふっと、へきれいだ やかに暮らしてしまし
ね」とつぶやきました。 た。桜が彼女のストレス
その表情がとてもすがす を取り去ったのでしょ
がしいのは、とても強く



心・安全の介護タクシー
椅子のまま

ろ。

ところが、老親を介護
する家族から見れば、こ
の季節は危険です。07年
の介護者による介護虐待
件数は1万3273件。

08年は12・2%増の1万
4889件でした。毎年
3月、4月、5月になる
と、うつ病などが原因の
自殺者が増えるように、
春は人の心を乱す何かが
ありそう。気温
の上昇とともに
外出する機会が
増え、家族の負
担は高まります。
す。昨年、タレン
トの清水由貴子
さんが命を絶つ
たのも、4月で
した。

ひとりでは無
理がある。花見
会長)